

夏季研修特集号

教育センターニュース

6月20日発行 No.2

平成29年度 四日市市教育委員会

教職員研修ガイド

教師力を高めるチャンス！

～子どもたちが輝くために～

四日市市教育委員会 教育支援課

〒510-0085 四日市市諏訪町 2-2 (四日市市総合会館6階)

TEL 354-8283 (代) FAX 359-0280

ホームページ <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center/>

■ 研修講座受講の流れ ■

ライフステージ*や専門・担当にあった研修講座を選びましょう！

(*ライフステージは研修講座一覧に記載してあります)

1 講座 選び

- 平成29年度夏季教職員研修講座案内
(夏季教職員研修講座一覧・夏季教職員研修カレンダー)
- 教育センターHP <http://www.yokkaichi.ed.jp/e-center/>
- 教育センターニュース (教職員研修ガイド) 本号

上記の案内等を参考に、講座を選びましょう。

- ① 個人の研修目標の内容に応じた講座を選択します。
- ② 自分が伸ばしたい力や、重点的に取り組みたい課題に応じた講座を選択します。

ガイドブックの見方

- ◇ テーマ別に研修会を紹介しています。
- ◇ 紙面の関係で抜粋での紹介です。他に多くの研修会を用意しておりますので、講座一覧で確認してください。
- ◇ 巻末に、市内校・園の該当者必修一覧を掲載しています。
- ◇ 記事には校種・ステージの記載がありませんので、講座一覧で確認してください。
- ◇ 若手教員には4ページと **若手** マークがおすすめです。
- ◇ 中堅・ミドル教員には5ページと **中堅** マークがおすすめです。

申込方法

- ① 教職員研修講座一覧表で日程や会場を確認します。
- ② 研修講座番号、研修講座名、日時、場所等をメモします。
- ③ 各校園の**研修担当者が全教職員分の申込みを**集約し、管理職の承認を得た後、メールにて所定の形式で提出します。

服装やマナー等、教職員としての自覚を持ちましょう！

- ✓ 会場変更や持ち物等について、事前に確認しておきましょう。
- ✓ 研修用のノート等を持参しましょう。
- ✓ 会場へは、できる限り公共交通機関を利用しましょう。
- ✓ 遅刻や無断欠席がないようにしましょう。

2 受講

3 受講後

学んだことを活かすために・・・

- ◇ 自分の中に取り込む
「思い起こしたり、自分なりの言葉に書き直したり・・・」
- ◇ 仲間と分かち合う
「感じたままに伝えたり、仲間からの意見を聴いたり・・・」
- ◇ 子どもたちへ伝える
「自分の思いを交えて語ったり、実践してみたり・・・」



受講後、**振り返り**や**所感**を記録し、2学期以降の実践に生かしましょう。

欠席や遅刻の場合

やむをえず研修会を欠席または遅刻する場合は、**受講者本人**が以下の手続きを行ってください。

- ① 本ガイド巻末の「欠席・遅刻届」に必要事項を記入し、管理職にその旨を伝える。
- ② 管理職の了承を得た後、**FAX**にて教育支援課に送付する。

※急用を除き、上記以外の方法での届出はご遠慮ください。


FAX 359-0280


平成28年 月 日

四日市教育委員会
教育支援課長 宛

学校名 _____
校長名 _____

四日市市教育委員会教職員研修における欠席・遅刻届

下記のとおり、提出します。

記

講座名	講座番号	
受講者名		
区 分 欠 席 ・ 遅 刻		
欠席日又は遅刻日時		平成 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分
理 由		

【記入上の注意】

- 1 講座名欄は、例に従って記入してください。(例 1000 学校経営研修)
- 2 区分欄は、該当する箇所には○をつけてください。
- 3 欠席する講座の日または、遅刻日時を記入してください。

FAX 359-0280

乳幼児教育に関する研修なら

4501

乳幼児教育研修②

「表現することを楽しむために」

子どもたちが表現することを主体的に楽しむための効果的な実技指導について、体験をしながら学ぶ講座です。シアターゲームを中心としたコミュニケーションワークと、創作活動について教えていただきます。楽しく身体を動かしながら学びませんか。

【講師】 劇団うりんこ 小原 ひろみ・川原 美奈子

日 時 7月27日(木) 9:30~12:00
会 場 なやプラザ 音楽室(大・小)



4502

乳幼児教育研修③

「子どもたちの輝く未来に向けて」

～幼児教育の方向性と保育者の役割～

講師の山下先生は、文部科学省の中央教育審議会専門委員をはじめ、幼児教育の最前線で活躍されています。今回の講座では、中教審答申を踏まえ、今後幼児期の教育において大切にしなければならないこと、保育者の役割を中心にお話しいたします。

【講師】 松蔭大学 教授・学科長 山下 文一

日 時 8月28日(月) 9:30~12:00
会 場 総合会館7階 第1研修室

4503

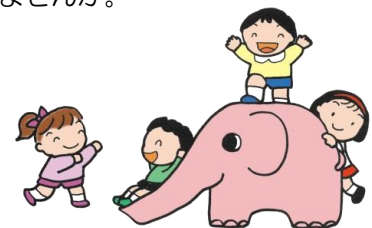
乳幼児教育研修④

「子どもは環境との相互作用で発達する。そのための教育の視点とは」

子どもたちの発達に、環境がどのように影響しているかを意識することは、保育をする上でとても重要です。物的な環境はどうか、人的な環境はどうか、そうした視点を大切にしながら、研修を進めていくためのヒントについて、飯田先生のお話から学び、考えてみませんか。

【講師】 誠和幼稚園 園長 飯田 和也

日 時 8月28日(月) 14:00~16:30
会 場 総合会館7階 第1研修室



授業づくり・学級づくりについて学びたい若手教員のあなたなら

2518

学級・授業づくり研修 「『結びつき』の強い学級づくり」

※小学校若手教員研修選択講座

学級開き、学級づくり、授業づくり、それぞれの場面で、「結びつき」を生むためのコツを教えてください。2学期からの学級経営、そして授業づくりに役立ててください。

【講師】 札幌市立三里塚小学校
教諭 大野 睦仁

日時 8月7日(月) 14:00~17:00
会場 総合会館7階 第1研修室

2519

学級・授業づくり研修 「『考え、議論する道徳』の 授業づくりを考える」

※中学校若手教員研修選択講座

中学校の道徳授業の場合、どの教材を使うかで授業が成功するかが大きく左右されます。長年、教材開発を続けてきた桃崎先生に、教材開発の極意から授業実践までを、演習を入れながらご講演いただきます。

【講師】 熊本市立白川中学校
校長 桃崎 剛寿

日時 7月28日(金) 13:30~16:30
会場 総合会館8階 視聴覚室

5522

初級ICT活用研修(小)

中学校教員対象はP11

「基礎から学ぶICT活用術（電子黒板・プロジェクタセット等）」

「電子黒板や実物投影機があるのは知っているけれど、どのような活用方法があるのだろうか」「コンピュータを使って教室で協働的な学習をしたいけれど、どうすればいいのだろうか」等のご要望にお応えして、学校に導入されているICT機器やデジタル教材の基礎的な使い方を学びます。

【講師】 教育支援課 指導主事

日時 7月24日(月) 9:00~12:00 (定員20名) 会場 楠小学校コンピュータ室

4610

アウトドアセミナー①

「自然教室を行う上での心構え ～野外炊事～」



【講師】 少年自然の家職員

日時 8月8日(火) 9:00~12:30
会場 少年自然の家

4611

アウトドアセミナー②

「自然教室での危機管理・対応について ～野外活動及び創作活動～」

【講師】 少年自然の家職員

日時 8月8日(火) 13:30~17:00
会場 少年自然の家

5515

教師力向上・学級づくり研修

「学級ファシリテーション ～入門講座～」

ミニホワイトボードを活用した授業や学級活動の進め方について、演習を入れながらご講演いただきます。先生も子どもたちもファシリテーターになれるよう、レッスンしましょう。

【講師】 株式会社 ひとまち 代表取締役 ちょん せいこ

日時 7月26日(水) 9:00~12:00 会場 総合会館7階 第1研修室



5506

学力向上・授業づくり研修

「小学校教員のための理科講座II ～小学校理科指導の基礎・基本1・2・3～」

【講師】 四日市CST 日時 8月21日(月) 14:00~16:30 会場 常磐小学校 理科室

より視野を広げたい中堅教員のあなたなら

5201

キャリア教育研修

※中堅ステップアップ研修

「キャリア教育で学校を変える」

キャリア教育は、これからの社会を生きる子どもたちにとって大事にしたい視点です。日々の学習と実社会とのつながりを意識し、目的をもって学ぶことができるようにするためには、何を大切にしたら良いのか？朝明高等学校の元教諭でもあった鈴木建生教授よりご講演いただきます。

【講師】 ユマニテク短期大学 副学長 鈴木 建生

日時 8月22日(火) 14:00~16:00 会場 総合会館8階 視聴覚室

1203

研修担当者・学びの一体化②

※中堅ステップアップ研修

「校区で子どもたちをよりよく育てるために ～校区が一体となった研修の改善と活性化について～」

より多くの校区の取り組み状況を共有するために、今年度は朝明中学校区、保々中学校区、内部中学校区による実践報告を行います。

小林教授には、新学習指導要領で示された重要事項や、今後求められる資質・能力を踏まえて、ご講演をいただきます。

【講師】 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己

日時 8月21日(月) 14:00~16:30 会場 総合会館8階 視聴覚室



2512

学校経営・学校マネジメント研修

※事務職研修・中堅スキルアップ研修・ミドルリーダー教員研修

「組織内の人的資源を活用した学校マネジメント～外部から見える学校組織の課題～」

【講師】 北津島病院 臨床心理室 目代 貴士

日時 8月24日(木) 14:00~16:30 会場 総合会館8階 視聴覚室

2521

学校経営・教育法規

「事例から学ぶ学校法規」

普段はあまり意識することはありませんが、学校の運用は、すべて法規に基づいています。また学校には、何かしらの問題やトラブルが常にあるものです。そうした事例に対し、適切に対応できるようにするため、今一度法規について学んでみませんか。

講師の山田先生から、実際の事例も交えながらわかりやすく教えていただきます。問題の対応や危機管理の参考となる講座です。

【講師】 西朝明中学校 校長 山田 健一

日時 7月24日(月) 9:00~12:00
会場 総合会館8階 視聴覚室



2520

教員スキルアップ塾
「課題づくり研修会」

【講師】 三重大学教育学部 准教授 加納 岳拓
海蔵小学校 前校長 石黒 友博

日時 8月28日(月) 10:00~11:30
会場 桜台小学校 会議室

2522

保護者対応
「難くなる保護者対応トラブルを
エコロジカル・マップづくりで出口を見つけよう」

※中堅スキルアップ研修

【講師】 大阪大学大学院人間科学研究科
教授 小野田 正利

日時 8月24日(木) 14:00~16:30
会場 総合会館7階 第1研修室

特別支援教育や教育相談をもっと学びたいあなたなら

5517

教育相談講座(兼不登校対策研修会②)

「不登校児童・生徒への支援 ～学校でできる初期対応のツボ～」

学級の子が、ぼつぼつと休み始めて、「最近ちょっと休みが増えてきたな。ここで何とか食い止めたいけど、具体的にどうしたらいいの。」と感じている先生はいませんか。

不登校初期の対応の仕方について、実践を交えながらお話していただきます。

【講師】 愛知文教女子短期大学 教授 水谷久康

日時 8月24日(木) 9:30～12:00 会場 総合会館7階 第1研修室



5518

YESnet 研修

「思春期の子どもの特徴と注意が必要なサイン」

思春期の子どもこのころの状態や精神疾患について、より多くの先生方に知っていただくための研修です。

「いつも不安でイライラしている」「口数が以前より減っている」「周囲の視線を気にしすぎる」「食事が極端に減った」などのサインが見られた時の見立てや対応について、YESnet スタッフがお話します。

昨年度のYESnet 研修とほぼ同内容です。

【講師】 YESnet スタッフ(総合心療センターひなが 児童思春期精神看護領域専門看護師・精神保健福祉士)

日時 8月4日(金) 9:30～12:00 会場 総合会館7階 第1研修室

5519

特別支援教育講座① 特別支援教育指導者養成講座②

「児童生徒へのトラブル対応ワークショップ」

約束指導やケンカの仲裁など、不適切言動から問題行動に至るまで、児童生徒が引き起こす「もめごと」への対応をワークショップで学びます。

【講師】 特別支援教育ネット 代表 宇部フロンティア大学 臨床教授 小栗 正幸

日時 8月8日(火) 9:30～16:30 会場 総合会館7階 第1研修室

5520

5521

特別支援教育講座 ②(小学校編) ③(中学校編) 県ブロック別研修 ②L0301 ③L0302

「配慮の必要な子どもへの通常学級での支援

～発達理解と具体的対応～」

通常学級での配慮や支援について、先生方から要望が多かった小・中学校別の研修会です。発達課題や獲得させたい社会性のスキルなど、育ちの段階に応じたためあてと支援を学べます。

【講師】 三重大学教育学部 特別支援教育講座 教授 松浦 直己

日時 8月22日(火) 9:30～12:00(小学校編) 会場 総合会館7階 第1研修室
13:30～16:00(中学校編)

若手 中堅

問題解決能力向上の授業づくりのために

5501

学力向上・授業づくり

若手 中堅

「中学校数学において数学的な思考力を高めるための秘訣」

中学校数学において、1年生の関数分野で身近な日常生活の事象を扱った問題を意図的に取り入れた授業実践を紹介し、数学の有効性や意欲的な態度、数学的な見方・考え方を育てるためには、どのように授業を変えていくのか、どのように取り組んでいくのかその秘訣について学びます。

【講師】 岐阜聖徳学園大学教育学部 教授 玉置 崇

【研究発表】 三滝中学校 教諭 大橋 玲子

日 時 8月4日(金) 9:00~12:00 会 場 総合会館8階 視聴覚室

5503

学力向上・授業づくり

ミドルリーダー教員研修

若手 中堅

「よくわかる！問題解決能力向上のための授業づくり！」

「四日市モデル」に基づいた問題解決能力の向上のための授業づくりについて、昨年度の問題解決向上のガイドブック活用推進協力校の5校より実践を発表します。5つのプロセスをもとに授業を行えば、子どもたちの主体的・対話的で深い学びにつなげることができます。また、小林教授からは、問題解決能力向上のための授業づくりの秘訣について教えていただきます

(※「問題解決能力向上のための授業づくりガイドブック2」をご持参ください)

【講師】 早稲田大学 教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己

【実践発表・パネルディスカッション】

中部西小学校・海蔵小学校・大谷台小学校・山手中学校・塩浜中学校職員

日 時 8月22日(火) 9:00~12:00 会 場 総合会館8階 視聴覚室



5516

学校経営・学級経営

中堅

「学級ファシリテーション中級講座 ～ホワイトボードミーティングの授業・学校運営への活用～」

ホワイトボードミーティングを活用した、主体的・対話的な深い学びを育む授業の取り組み方や、教職員との打ち合わせや会議を、効率的・効果的に運営する方法について学べます。

【講師】 株式会社 ひとまち 代表取締役 ちよん せいこ

日 時 7月26日(水) 13:30~16:30 会 場 総合会館7階 第1研修室

1226

学力状況調査に関する研修会

「これからの社会を子どもたちが幸せに生きていくために」

新学習指導要領では、社会とのつながりを意識した学校教育等が重要とされています。講師の角田浩子さんには、学力調査等の結果のみを見つめるのではなく、キャリア教育の視点から「子どもたちの将来を見据え、今のような力を身に付けさせなければいけないのか」といった内容でご講演をいただきます。講演のみの参加も受け付けますので、是非ご参加ください。

【講師】 (株)リクルートマーケティングパートナーズ

第9期中央教育審議会初等中等教育分科会臨時委員 角田 浩子

日 時 8月25日(金) 中)13:00~15:00 会 場 総合会館8階 視聴覚室
小)14:00~17:00
※講演は、14:00~15:00

教科の指導力を高めるために

5502

学力向上・授業づくり

若手 中堅

「(仮)タブレットPCはこう使う！ “対話的な学び”が活性化する小学校体育科の指導法！」

小学校体育科における跳び箱運動において、仲間との「対話的な学び」を活性化するためにタブレットPCを効果的に活用した授業実践を紹介します。児童間を媒介するツールとしてタブレットPCを活用することで、仲間との「対話的な学び」を活性化させることについて学ぶことができます。

【講師】 國學院大学 文学部 准教授 齋藤 智哉

【研究発表】 高花平小学校 教諭 森 将司



日 時 8月7日(月) 9:00~12:00 会 場 総合会館8階 視聴覚室

5507

学力向上・授業づくり

県ブロック別研修講座L0305

若手 中堅

「これからの英語・外国語活動の授業づくり」

小学校で外国語(英語)が正式教科になることで、不安を抱えている先生が多いのではないのでしょうか。どのように授業を進めていけばよいかについて、田尻先生よりわかりやすく教えていただきます。

中学校英語担当の先生方の悩みに対しては、授業の作り方等について実践されてきたことを交えながら、ご講演いただきます。

【講師】 関西大学外国語学部 教授 田尻 悟郎

日 時 8月18日(金) 14:00~17:00 会 場 総合会館8階 視聴覚室

5508

道徳教育

若手 中堅

「『考え、議論する』道徳の授業づくり ~問題解決的な学習を中心に~」

文部科学省の提唱する「考え、議論する道徳」の代表的な指導法「問題解決的な学習」を中心に講演していただきます。教員が価値観を押し付けず、子どもが考え、議論する授業について学びたい、そんな方におすすめします。

【講師】 岐阜大学大学院教育学研究科 准教授 柳沼 良太

日 時 8月1日(火) 14:00~16:00 会 場 総合会館8階 視聴覚室

2520

教員スキルアップ塾

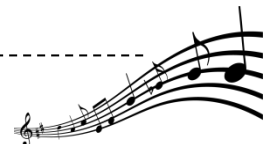
若手 中堅

「いきいきと取り組む合唱指導のヒントII」

音楽は好きだけど、自分が歌うことは苦手と感じている子どもは結構いるのではないのでしょうか。今回の講座では、受講されたみなさんに実際に歌うことの楽しさを体感していただき、それを子どもたちに伝えることで、歌や合唱に、自信を持っていきいきと取り組めるようになることを目指しています。練習の具体的な進め方等についても紹介しますので、気楽に受講してください。

【講師】 教育支援課 研修・研究グループ GL 丹羽 伸也

日 時 8月21日(月) 9:00~12:00 会 場 総合会館8階 視聴覚室



四日市市ならではの資源を教育に生かすために

3601

天文教育研修

星座早見盤と立体月齢早見盤を作成します。また、作成した早見盤を使って、星空の観察をプラネタリウム内で行います。

指導が難しい天文分野の学習で、子どもたちの興味・関心を高めるにはどうすればよいのか、一緒に研修を深めましょう。

【講師】 博物館職員

日 時 7月31日(月) 13:30~16:30
会 場 博物館・プラネタリウム (定員60名)

3602

体験的博物館講座



博物館の学校教育における利活用を考える講座です。博物館の原寸大再現展示や学習支援展示を「どう授業に活かすか」「学びの場としての博物館利用」を受講者の皆様と共に考え、児童・生徒たちの学習活動の充実を目指します。博物館の施設を利用したワークショップを通して、研修を深めましょう。

【講師】 博物館職員

日 時 8月8日(火) 13:30~16:30
会 場 博物館 (定員60名)

4401

くるべかんがいせき 久留倍官衙遺跡講座④

四日市市初の国指定史跡である久留倍官衙遺跡についての概要と久留倍官衙遺跡にまつわる歴史の話です。4回目になりますが、初めての方でも大丈夫です。郷土の誇る久留倍官衙遺跡を年間指導計画の中に位置付けていただくための参考にしていただければと存じます。みなさんのご参加をお待ちしています。

【講師】 社会教育課

日 時 7月28日(金) 9:30~11:30
会 場 総合会館7階 第3研修室

2401

くるべかんがいせき 久留倍官衙遺跡講座 (初任者選択講座)



初任者のみなさん、四日市市初の国指定史跡である久留倍官衙遺跡について一緒に学びましょう。久留倍官衙遺跡についての話を聞いたり、市内で実際に出土した土器を拓本にしたり実測をしたりします。

【講師】 社会教育課

日 時 8月1日(火) 13:30~16:30
※初任者研修第14~17回に該当
会 場 総合会館7階 第3研修室

4609

四日市萬古焼講座 (小学校若手教員)



ばんこの里会館において手びねりによる皿、マグカップ、湯呑などの作陶体験を行います。萬古焼の魅力をより知っていただける講座です。

【講師】 ばんこの里会館
萬古陶磁器振興協同組合連合会組合員

校 種 市立小(各回定員 15名)
会 場 ばんこの里会館
日 時 8月 1日(火) 全日程
8月 8日(火) 9:00~12:00
8月18日(金)



4605

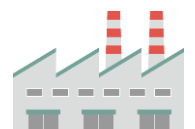
四日市公害講座① 語り部から学ぶ四日市公害1

県ブロック別研修講座L0303

「館内見学を通して、四日市公害のあらましを学び、当時小学校4年生のお子さんを四日市ぜん息の発作で亡くされた谷田さんから、当時のお話をうかがいます」

【語り部】 四日市公害患者と家族の会 会長
谷田 輝子さん

日 時 7月26日(水) 13:30~16:30
会 場 四日市公害と環境未来館 講座室
(定員60名)



PM2.5
CO₂ NO_x

4606

四日市公害講座②
四日市公害訴訟について

館内見学を通して、四日市公害のあらましを学び、原告側弁護団として闘った弁護士の郷さんから、当時の裁判戦略などのお話をうかがいます。

【語り部】 元四日市公害訴訟弁護士
郷 成文さん

日 時 8月18日(金) 13:30~16:30
会 場 四日市公害と環境未来館 講座室
(定員60名)

4608

四日市公害講座④
語り部から学ぶ四日市公害2

若手

館内見学を通して、四日市公害のあらましを学び、裁判原告の野田之一さんから、当時のお話をうかがいます。

【語り部】 四日市公害裁判原告
野田 之一さん

日 時 8月25日(金) 14:00~16:30
会 場 四日市公害と環境未来館 講座室
※初任者研修第14~17回に該当

人権同和教育をもっと学びたいあなたなら

2301

人権教育初任者研修
「人権・同和教育入門」

四日市市では、毎年、各人権プラザを拠点に「人権」について学ぶ機会をもっています。人権・同和教育はすべての教育活動につながっています。初任者のみなさん、是非ご参加ください。

【講師】 人権・同和教育課

日 時 8月25日(金) 9:00~11:30
会 場 人権プラザ神前
※初任者研修第14~17回に該当

2302

人権教育転入者研修
「人権・同和教育入門」

四日市市では、毎年、各人権プラザを拠点に「人権」について学ぶ機会をもっています。人権・同和教育はすべての教育活動につながっています。市内への転入者のみなさん、是非ご参加ください。

【講師】 人権・同和教育課

日 時 8月25日(金) 14:00~16:30
会 場 人権プラザ神前
※四日市市転入教職員・1年日常勤講師

5514

人権・同和教育研修
「人権意識が育つ学級づくり」

若手 中堅

県ブロック別研修講座L0304

単にけんかをしない学級集団づくりではなく、批判しあえて新しい意見を生み出し、お互いの違いを認め合える学級づくりについて、土田先生の実践から学びましょう。

【講師】 大阪教育大学 非常勤講師 土田光子

日 時 7月31日(金) 14:00~16:30 会 場 総合会館8階 視聴覚室



ICT活用をもっと進めたいあなたなら

5523

初級ICT活用研修(中)

小学校教員対象は P4

若手

「基礎から学ぶ ICT 活用術 (PC 室新 PC・新プロジェクタセット等)」

市内中学校で、今年度の夏に更新されるコンピュータ室パソコンやプロジェクタセットパソコンの基本的な使用方法について、メーカー担当者を講師に招いて実習を行います。すでに ICT 機器を授業で活用している方、これから活用してみたい方も、コンピュータ室の使い方や無線 LAN を使った教師用パソコンの活用法を学ぶことができます。

【講師】 導入予定ソフトウェア担当者 教育支援課 指導主事

日時 8月18日(金) 14:00~17:00 (若手・ICT 担当優先 定員30名)

会場 羽津中学校コンピュータ室



5524

ICT活用実践研修

今年度実施します。

「校務用 PC 活用講座」～dbook でデジタル教材を作成、DocuWorks で校務の効率化～

画像や紙資料から作成したデジタル教材を教室で拡大縮小表示したり、ペンで書き込んだりする方法や、ホライゾン上のインターネット画面から画像を簡単に取り込んでプリントを作成する方法について学びます。また、校務の効率化をはかるためにワードやエクセルでできたファイルを一つの文書にまとめることができる方法などを学ぶことができます。

使用予定ソフト：dbook・Snipping tool・Docuworks

※コンピュータ室の生徒用パソコンで実習を行うため、ホライゾン上の操作は体験できません。

【講師】 教育支援課 指導主事

日時 8月22日(火) 14:00~16:30 会場 橋北中学校コンピュータ室 (定員40名)

5525

ICT活用実践研修

「学習用 PC 活用講座 特別支援教育用 PC を活用しよう」

市内中学校で、今年度の夏に新しく導入される特別支援教育用パソコンの活用法について、実習を行います。無線 LAN を利用した基本的な使い方や特別支援教育での効果的な ICT 機器活用方法について、学ぶことができます。〔各中学校1名以上参加〕

【講師】 桜中学校 指導教諭 平野雅也 教育支援課 指導主事

日時 8月25日(金) 14:00~16:30 会場 橋北中学校コンピュータ室 (定員40名)

5526

ネットモラル

「情報モラル」実践講座

スマートフォンの普及によって、ネット依存症や SNS などによる子ども同士のトラブルが低年齢化しています。情報モラル指導についてのカリキュラムの作成や、ネットいじめ等の問題の分析を、ワークショップ形式で行います。〔各校1名以上参加〕

【講師】 金城学院大学 国際情報学部 教授 長谷川 元洋

日時 7月27日(木) 14:00~17:00 会場 総合会館7階 第1研修室 (定員70名)

市内各校・園該当者必修研修

詳細は講座一覧で確認してください

NO	校種	対象	期日	研修会名	講師
1203	全	管理職 幼・こ1名以上 小中2名	8月21日(月) 午後	研修担当者兼学びの一体化 担当者等特別研修会②	指導課 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己
1206 1207	全	安全担当者等	7月25日(火) 午前・午後	学校安全担当者研修会②	指導課、危機管理室 他
1213	中	英語担当者	8月16日(水) 午前	英語指導員との英語研修会 及び日程調整②	指導課 Y E F
1218	小・中	外国人児童生徒教育 担当者	8月4日(金) 午後	外国人児童生徒教育担当者 研修会	指導課 京都市教育委員会 指導主事 大菅 佐妃子
1221	小・中	生徒指導担当者等	7月26日(水) 午後	生徒指導担当者研修会②	指導課 北勢児童相談所 家庭児童支援2課主任 伊藤 幹朗
1226	小・中	各校1名	8月25日(金) 午後	学力状況調査に関する研修 会	指導課 (株)リクルートマーケティングパートナ ーズ・第9期中央教育審議会初等中等 教育分科会 臨時委員 角田 浩子
1604	保・ 幼・こ	5歳児担当	8月9日(水) 午後	保幼合同研修会	未定
1608 1609	全	応急手当普及員 講習後3年経過の 者	8月7日(月) 8月21日(月) 午前	応急手当普及員再講習	消防本部職員
2301	小・中	初任者必修 1年目常勤講師は 参加することが望 ましい	8月25日(金) 午前	人権教育初任者研修	人権・同和教育課
2302	幼・こ 小・中	市転入教職員(初 めての転入者は必 修)	8月25日(金) 午後	人権教育転入者研修	人権・同和教育課
2303	小・中	教頭必修	8月16日(水) 午前	教頭研修	人権・同和教育課
2401	小・中	初任者(選択)	8月1日(火) 午後	新規採用者 久留倍官衙遺 跡講座	社会教育課
2505	小	小若手教員研修受 講者必修	7月24日(月) 午後	若手教員研修②	三重大学大学院教育学研究科 特任教授 市川 則文
2507	中	中若手教員研修受 講者必修	7月31日(月) 午前	若手教員研修②	山手中学校 校長 加藤 公章
2508	全	ミドルリーダー教 員研修必修	7月28日(金) 午前	ミドルリーダー教員研修①	楠中学校 校長 田中 繁
2510	全	ベテラン教員研修 必修	7月27日(木) 午後	ベテラン教員研修①	ソルナ・クリエイト(株) 大川 郁子
2513	幼・こ 小・中	小中学校長必修 幼稚園長・教育委員 会事務局職員	8月18日(金) 午前	校園長研修	宇宙航空研究開発機構(JAXA) 技術参与 樋口 清司
2514	小・中	小・中学校 教頭必修	8月16日(水) 午後	教頭研修	岐阜聖徳学園大学 教授 玉置 崇

NO	校種	対象	期日	研修会名	講師
2604	幼・こ	教職経験 2～5年目教諭	8月21日(月) 午後	幼稚園ステージ研修会Ⅰ①	保育幼稚園課
2606	幼・こ	教職経験 6～10年目教諭	7月20日(木) 午後	幼稚園ステージ研修会Ⅱ①	鈴鹿大学短期大学部 特任教授 田口鉄久
3201 3202	小	各校1名以上(小学校英語の研修講座未参加者は優先して受講のこと)	8月7日(月) 午前 8月18日(金) 午前	YEFとの小学校外国語活動研修会①、②	指導課, YEF
4601	小	小 環境教育担当者各校1名以上	7月27日(木) 午後	環境教育①ESD講座(小学校)	環境教育ネクストステップ研究会代表 寺田 卓二 豊橋市立岩西小学校 校長 鈴木 宏道
4602	中	中 環境教育担当者各校1名以上	7月28日(金) 午後	環境教育②ESD講座(中学校)	環境教育ネクストステップ研究会代表 寺田 卓二 岡崎市立新香山中学校 教諭 内田 裕斗
4608	小・中	全 初任者・1年目 常勤講師は優先参加が望ましい	8月25日(金) 午後	四日市公害講座4(初任者)	四日市公害と環境未来館 四日市公害裁判原告 野田 之一
5201	幼・こ 小・中	各校園1名以上	8月22日(火) 午後	キャリア教育担当者研修会	ユマニテク短期大学 副学長 鈴木 建生
5503	小・中	各校1名以上	8月22日(火) 午前	学力向上・授業づくり	H28年度ガイドブック活用推進協力校職員 早稲田大学教育・総合科学学術院 教授 小林 宏己
5508	全	道德教育推進教師等 各校1名以上	8月1日(火) 午後	道德教育	岐阜大学大学院教育学研究科 准教授 柳沼 良太
1223	小・中	不登校・教育相談担当者等 各校1名以上	7月24日(月) 午前	不登校対策研修会①	教育支援課 指導課
5525	中	全 定員40名 各校1名以上参加	8月25日(金) 午後	ICT活用実践研修	桜中学校 平野 雅也 指導教諭 教育支援課 指導主事 他
5526	全	全 定員70名 各校1名以上参加	7月27日(木) 午後	ネットモラル	金城学院大学 教授 長谷川 元洋
5601	全	全(各校園1名の参加)、保護者	8月21日(月) 午後	青少年ネット被害・非行防止研修会	相模女子大学学芸学部子ども教育学科 准教授 七海 陽



FAX

359-0280



平成29年 月 日

四日市市教育委員会
教育支援課長 宛

学校・園名

校・園長名

四日市市教育委員会教職員研修における欠席・遅刻届

下記のとおり、提出します。

記

講座名	講座番号	
受講者名		
区分	欠席 ・ 遅刻	
欠席日又は遅刻日時	平成 年 月 日 () 時 分 ~ 時 分	
理由		

【記入上の注意】

- 1 講座名欄は、例に従って記入してください。(例：1000 学校経営研修)
- 2 区分欄は、該当する箇所には○をつけてください。
- 3 欠席する講座の日または、遅刻日時を記入してください。